



二中だより

さとく うつくしく たくましく

天童市立第二中学校だより 第2号

令和6年6月5日

文責：校長 鎌田さとみ

春の行事～初の「体育祭」を実施～ 二中生の未来を切り拓く力強いエネルギーを実感

グラウンド、体育館、武道館いっばいに響く二中生の歓声や躍動する姿に、非常に感動しました。運動会が体育祭となり、形を変えても、二中生のはつらつとした姿を見ることができました。二中がこれまでの長い歴史を重ね、57年目の歩みの中でも これまでと少しも変わらない、これからの未来を切り拓く力強いエネルギーと可能性を感じました。

今年度、二中の体育祭は、大きく変わりました。熱中症防止対策や秋の行事等の関連で、5月にクラスマッチ形式で行いました。開催までの短期間で、生徒たちが様々な知恵を出し合い工夫し、当日は最高に楽しむということを経験し、他では得られない力がついたと思います。スローガン「一致団結」のもと、クラスや学年、学校全体の絆は深まりました。生徒一人一人が自分や仲間のために、一生懸命に競技・応援に向かう姿勢で、最後は笑顔になれる。そんな二中の体育祭になったのではないのでしょうか。

また、雨のために開催は一日延期しました。平日にもかかわらず、保護者の皆様、地域の皆様のたくさんのご声援、ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

おめでとう！！

学年 第1位 : 1年3組、2年3組、2年4組、3年4組

グラウンドでは、障害物リレー、綱引き、体育館では、大縄跳び、ドッチビー、武道館では関所破りのジャンケン大会が行われました。どれも白熱した戦いで、二中生のパワー全開です。



競技の前に円陣を組み、気合いをいれました。



決して速さだけでは勝てない。各種障害物をクリアするための作戦が・・・。



女子の大縄跳びを応援する男子の姿が素敵でした。



生徒総会

天童二中 第56期生徒会



5月1日(水)の創立記念の日に令和6年度生徒総会が行われ、生徒会スローガンが『紡ぐ(つむぐ)』と決定されました。

このスローガンは生徒会執行委員を中心にして、二中をこんな学校にしたいと知恵を出し合いながら考えた、二中らしいスローガンだと思います。二中学生一人一人には、様々な活動の場面で、こうすることが「なかまのために」になっているのかな、こんなことをやってみると「心を通わせることができる」のかなというように、自分の行動がこの「紡ぐ(つむぐ)」に込められた意味にあっているのかなと考えながら、309名全員で力をあわせ、生徒会活動に取り組んでほしいと思います。

午前中の創立記念式の中で生徒会長の〇〇さんが、二中学生の「生徒会活動に全力で取り組める」という良さを二中の伝統として後輩達に手渡していきたいと述べていました。皆さんの取り組みに期待しています。

3年生修学旅行



5月14日から2泊3日で、3年生が東京に修学旅行に行ってきました。スローガンを「LINK(リンク)」と定め、「学習に繋げる」「仲間と仲間を繋げる」「東京と山形を繋げる」「今の自分と修学旅行から帰ってきた未来の自分を繋げる」という四つの副題のもと、取り組んできました。修学旅行で、自らの学習につながったのはどんなことか、仲間とつながれたと感じたのはどんな場面かなど、それぞれについての成果を考えたとき、それは、これからの未来を生きる生徒たちを勇気づけてくれる貴重な財産になったはずです。

ご支援いただきました保護者の皆様ありがとうございました。

